



Federal Ministry
for Economic Affairs
and Energy



MITTELSTAND
GLOBAL
FOREIGN MARKET
ENTRY PROGRAMME



German-Japanese Business Dialogue – Lightweight Industry 日独ビジネス対話「軽量化技術産業」

Digital Trade Mission – Juni 2021 - デジタル視察団 2021年06月

Company Products and Services Catalogue - 会社案内、サービスカタログ

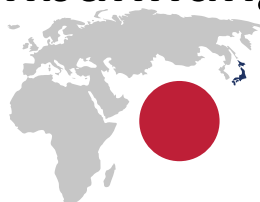
In collaboration with 共催



Deutsche Industrie- und
Handelskammer in Japan
在日ドイツ商工会議所

Project of 運営





German Companies

Cevotec GmbH

CIKONI GmbH

COTESA GmbH

Gustav Gerster GmbH & Co. KG

herone GmbH

Herzog GmbH

Laubinger + Rickmann GmbH & Co. KG

Münch Chemie International GmbH

Roth Composite Machinery GmbH

Textechno Herbert Stein GmbH & Co. KG

ThermHex Waben GmbH

Wickert Maschinenbau GmbH

プロジェクトの紹介

ドイツ連邦経済エネルギー省 (BMWi) の委託を受け、SBS systems for business solutionsでは在日ドイツ商工会議所 (AHK Japan) と協力の下、ドイツ軽量化技術産業の訪日視察プロジェクトを企画してまいりました。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、本プロジェクトはデジタル形式で開催する運びとなりました。

本プロジェクトに参加する12社のドイツ軽量化技術産業からの希望により、日本の関連機関様、企業様とのオンラインビジネス面談の機会を設けることになりました。面談では、日独の協力関係の促進を目的とし、両国の規制や技術動向、チャンスについての情報交換や、ビジネス関係の構築を目指します。

ドイツ軽量化技術産業視察団



Mr. Werner Loscheider

*Head of Division, Construction
Industry, Lightweight Construction /
New Materials, Resource Efficiency*

**Federal Ministry for Economic
Affairs and Energy**

Division IVB4

Hannoversche Straße 28-30
10115 Berlin
Germany

Phone: +49-30-18-615-7440

E-Mail: bueror-ivb4@bmwi.bund.de

Internet: <http://www.bmwi.de>

軽量化技術デジタルビジネスミーティングにご参加の皆様、当プログラムへのご参加を心より歓迎いたします！

このビジネスミーティングは、ドイツ連邦経済・エネルギー省が2012年から実施しているドイツ企業の海外市場開拓支援プログラムの一環で開催されます。

新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、世界の多くの産業が大きな課題に直面する現在、国際的なネットワークと協力関係の強化はこれまで以上に重要性を増しています。なかでも、素材や製造プロセスが多岐にわたり、様々な産業分野が関連して国際的なバリューチェーンを展開するテクノロジーにおいては、これは特に重要な問題です。

軽量化技術は、気候変動対策やイノベーションの推進、そして雇用と企業の国際競争力強化に貢献するテクノロジーです。自動車産業と建設業を基幹とするドイツ産業界においても、軽量化技術はまさにキーテクノロジーであり、我々はこのテクノロジーを用いて、世界的な気候変動やエネルギー政策上の様々な課題をよりよく解決することができます。

資源とエネルギーの効率化において重要な推進力となる軽量化技術。今回のビジネスミーティングでは、このキーテクノロジーがもたらす大きなチャンスを存分にアピールしたいと考えています。これを機に、軽量化技術分野における日独の経済関係を深め、部品や機械、新素材や製造技術の開発、共同研究開発などあらゆるレベルでの連携を強化していきましょう。参加者の皆様にとって、実り多き機会となりますようお願いしております。

ドイツ連邦経済・エネルギー省

「建設産業、資源効率、軽量構造物」 部長

ヴェルナー・ロシャイダー



Mr. Werner Loscheider

*Leiter des Referats Bauwirtschaft,
Leichtbau/Neue Materialien und
Ressourceneffizienz*

**Bundesministerium für
Wirtschaft und Energie (BMWi)**
Referat IVB4

Hannoversche Straße 28-30
10115 Berlin
Germany

Phone: +49-30-18-615-7440
E-Mail: buerro-ivb4@bmwi.bund.de
Internet: <http://www.bmwi.de>

Ein herzliches Willkommen an alle Teilnehmer unseres digitalen Wirtschaftstreffens Leichtbau Japan!

Dieses Treffen ist Teil des Markterschließungsprogramms (MEP), mit dem das Bundesministerium für Wirtschaft und Energie seit 2012 deutsche Unternehmen bei der Erschließung ausländischer Märkte unterstützt. Die Covid-19 Pandemie stellt viele Branchen weltweit vor enorme Herausforderungen. Damit werden die internationale Vernetzung und Zusammenarbeit heute wichtiger denn je. Das gilt für diese ausgeprägte Querschnittstechnologie, bestehend aus vielen verschiedenen Branchen, Materialien und Fertigungsprozessen und ihren international verlinkten Wertschöpfungsketten in ganz besondere Weise. Leichtbau steht für Klimaschutz, Innovation und international wettbewerbsfähige Arbeitsplätze und Unternehmen. Der Automobilsektor und die Baubranche sind ökonomische Schwergewichte der deutschen Wirtschaft, die ihre klima- und energiepolitischen Herausforderungen mit der Schlüsseltechnologie Leichtbau weltweit besser meistern können. Deshalb wollen wir mit diesem Wirtschaftstreffen die Chancen der Schlüsseltechnologie Leichtbau als einen wichtigen Treiber für Ressourcen- und Energieeffizienz aufzeigen.

Wir sollten das digitale Treffen nutzen, um die bilateralen Wirtschaftsbeziehungen auf allen Ebenen im Bereich des Leichtbaus – von Komponenten und Maschinen über die Vermarktung neuer Werkstoffe und Fertigungstechnologien bis hin zu gemeinsamer Forschung und Entwicklung – zwischen Japan und Deutschland zu vertiefen. Das ist unser gemeinsames Ziel und ich wünsche allen Teilnehmern viel Erfolg!

Herr Werner Loscheider

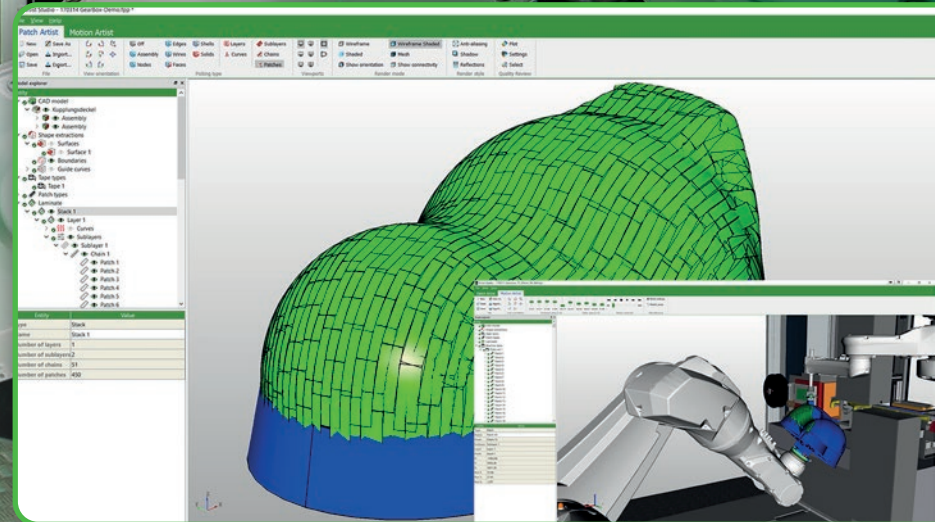
cevotec

milestones in composites

企業概要

- FPP (ファイバーパッチプレースメント) 技術
- 複雑形状部品の自動積層
- 特殊な製品開発と自動ロボットプログラミングを実現するソフトウェアの提供
- 航空機部品の製造工程で、手作業と比較し、コストと時間を20%~60%削減
- FPP技術を搭載した「SAMBAシステム」は、航空機複合材部品の製造工程を完全自動化

made
in Germany



www.cevotec.com

会社概要

自動化のスペシャリストであるCevotecは、ミュンヘンを拠点とし、繊維複合材製品の最先端の製造システムを提供しています。繊維複合材、機械工学、ソフトウェア分野の高い技術を融合し、FPP技術搭載のシステム「SAMBA」とソフトウェア「ARTIST STUDIO」を開発しました。この自動積層システムは、複雑曲面を持つ三次元形状への積層に特に適しており、炭素繊維だけでなくガラス繊維や接着フィルムなどにも対応しているため、幅広い用途に使用できます。

製品/サービス

CevotecのFPP技術は、複雑形状部品の積層を完全自動化し、柔軟な積層と品質の安定化を実現します。

弊社は以下の製品・サービスを提供しています。

- 形状に合わせてカスタマイズ可能な自動積層システム「SAMBA」
- ソフトウェア「ARTIST STUDIO」(CAD-CAM & FEMインターフェース)
- FPP技術を活用したアプリケーション開発
- 複雑な複合部品製造の自動化サービス

国内外の取引先

弊社は世界各国の航空宇宙関連企業と提携し、複雑な複合材アプリケーションを共同開発しています。弊社のハイテク・ラボでは、デジタルツールを駆使し、海外のお客様が弊社エンジニアと緊密に連携してアプリケーション開発を行うことができます。

株式会社富士インダストリーズは、日本における弊社のパートナーであり、日本の複合材メーカーのための窓口となっています。

顧客ターゲットと理想の現地パートナー

- 民間および軍事関連の航空宇宙開発OEM
- 繊維複合材部品のTIER1・TIER2サプライヤー
- アーバン・エア・モビリティ (UAM) 企業、その他の無人航空機 (UAV) OEMやTIER1サプライヤー
- 自動車OEM、軽量構造部品のTIER1・TIER2サプライヤー
- H2タンクメーカー
- 医療技術、特に整形外科分野や義肢装具の関連企業

競争優位性／企業の独自性

- 複雑形状部品の自動製造システム
- 複合材の自動積層 (接着フィルム、ガラス繊維など)
- センサーによる品質管理で、高品質な製品を安定供給
- 手作業による積層と比較し、コストと時間を最大60%削減

プロジェクト参加の目的

- 産業界や研究機関などの新しいパートナーとビジネスコンタクトを確立すること
- 日本企業に対し、FPP技術を活用したアプリケーション開発を提案すること



Cevotec GmbH

Bibergerstr. 93
82008 Unterhaching
Germany

www.cevotec.com

担当者 1

Arne Muncke
電話: +49 89 231 416 552
モバイル: +49 1515 529 1415
arne.muncke@cevotec.com

担当者 2

Noriyuki Ueno
電話: +81 78 331 2521
モバイル: +81 90 7761-1993
n.ueno@ficjpn.co.jp

言語: English, Japanese

Project:

Geschäftsanhörung
Japan
21.06. - 24.06. 2021



Supported by:



Project of:



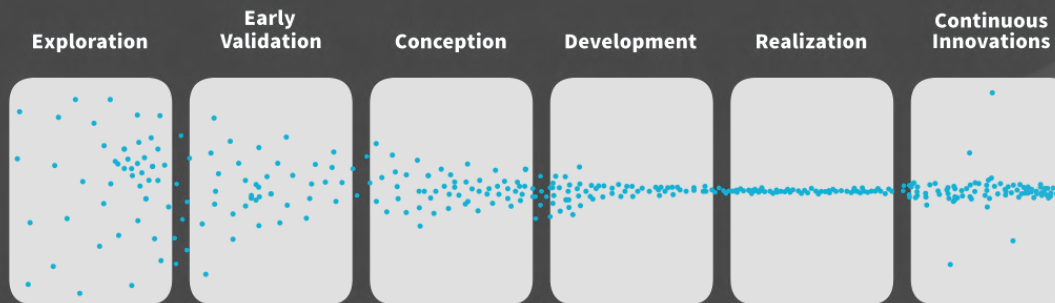
COMPOSITE **CONSULTING**

COMPOSITE **PRODUCT ENGINEERING**

COMPOSITE **PROCESS ENGINEERING**

COMPOSITE **SOFTWARE DEVELOPMENT**

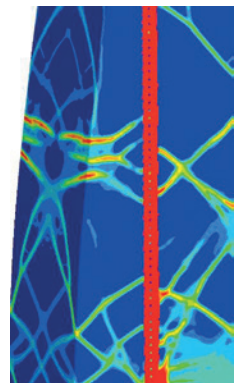
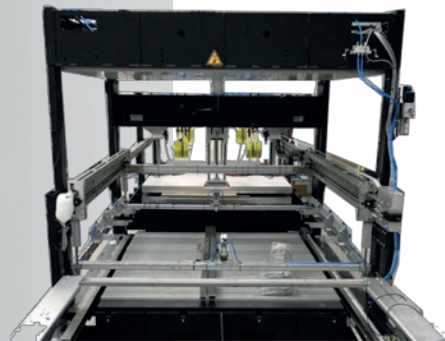
CIKONI
composites innovation



Innovate. Develop. Realize.

企業概要

複合材料の専門エンジニアリングサービスプロバイダー。世界中のお客様と緊密に協力して、革新的な製造技術とCFRPコンポーネントを開発しています。



made
in Germany

www.cikoni.com

会社概要

シュトゥットガルトに拠点を置くCIKONIは、軽量の繊維複合材製品の革新的なソリューションを提供する専門エンジニアリング企業です。CFRP、GFRP、AFRPなどの高性能な繊維強化複合材を用いた軽量製品を開発しています。構造部品の詳細設計と検証には、最新の設計ツール、高度なシミュレーション手法、複合材に特化したFEM解析（強度、剛性、衝突など）を用いています。

弊社は総合的なエンジニアリングサービスを提供します。費用対効果の高いプリフォームの中規模生産や3Dフィラメントワインディングなど、お客様のニーズに合った製造プロセスや特殊マシンの開発なども行います。

製品の軽量化、市場を意識した製品仕様の決定、繊維複合材の品質管理システム構築などに関し、技術面および戦略面でのサポートを展開します。

製品/サービス

- カーボン使用による軽量化の革新的な戦略・技術コンサルティング
- 繊維強化複合材を使用した最適な部品や製品の開発
- 有限要素法 (FEM) による構造設計、強度計算および数値の最適化
- 複合材の特性評価および部品テスト
- 複合材開発のためのソフトウェアやCADツールの開発
- プリフォーム成形の自動化、適応性のあるモールドディング、3Dフィラメントワインディングのための処理プロセスの開発
- 複合材の総合的な品質管理とロボットによる品質測定システム
- 高圧水素容器の開発

国内外の取引先

弊社ビジネスの70%は海外顧客であり、中でも日本と韓国が大きなシェアを占めています。また弊社ビジネスの60%は自動車関連産業です。

顧客ターゲットと理想の現地パートナー

自動車OEMメーカー、複合材の開発パートナーを探している他業種のOEMメーカー

競争優位性／企業の独自性

- 複合材に関する豊富なノウハウ
- 部品から自動化システムまで、複合材関連の製品・プロセスを幅広く開発

プロジェクト参加の目的

顧客と現地パートナーの獲得

CIKONI
composites innovation

CIKONI GmbH

Nobelstrasse 15
70569 Stuttgart
Germany

www.cikoni.com

担当者 1

Dr. Farbod Nezami, *Managing Partner*
電話: +49 711 26 37 56 00
モバイル: +49 176 631 931 10
nezami@cikoni.com

担当者 2

Dr. Jan-Philipp Fuhr, *Managing Partner*
電話: +49 711 26 37 56 00
モバイル: +49 170 206 2625
fuhr@cikoni.com

言語: English, German, French

Project:

Geschäftsanhörung
Japan
21.06. - 24.06. 2021

leichtbau
Innovative Materialien

Supported by:



Federal Ministry
for Economic Affairs
and Energy



MITTELSTAND
GLOBAL
FOREIGN MARKET
ENTRY PROGRAMME

Project of:



SBS
systems for business solutions





COTESA
COMPOSITES



企業概要

航空、自動車産業向けの複合部品および塗装アセンブリの大手メーカー。



made
in Germany

www.cotesa.de

会社概要

COTESA は、航空宇宙・自動車産業向けの複合材部品および塗装済み組立品の主要メーカーです。弊社は、ボーイング社およびエアバス社の規格に加え、EN 9100、ISO 17025、NADCAP CompositesおよびNADCAP NDTの認証を取得。ドイツと中国の3つの拠点で、お客様のニーズに合った製品を開発・製造しており、さらにアメリカ、フランス、イギリス、日本の現地販売チームがお客様をグローバルにサポートしています。フレーム、プロファイル、スティフナーなどのCFRP部品、多次元GFRPサンドイッチ構造の内装・外装部品、ドライブシャフトやCFRPタンクといった航空機関連部品が主要製品です。また、弊社の素材ラボはISO17025認証を取得しており、お客様のニーズに合わせた素材の選定をサポートしています。

製品/サービス

炭素繊維強化プラスチック (CFRP) およびガラス繊維強化プラスチック (GFRP) 製の部品を製造しており、ハニカム製品も製造しています。製品としては、フレーム、プロファイル、スティフナーといった航空機の機体構造部品、ラバトリやギャレー、手荷物入れなどの内装部品、コックピット防弾壁、装備品 (CFRP製ウォータータンク、トランスミッションシャフト) などがあり、塗装や組み立ても行っています。自動車関連製品としては、ディフューザー、スポイラー、ダッシュボード、内装部品、トランスミッションシャフトなどがあります。ISO 17025認証を取得した弊社の素材ラボでは、お客様のニーズや試験規格に応じた素材の選定・認定を行っています。主要顧客は、航空宇宙分野ではBoeing、Airbus、Airbus Helicopters、DIEHL GmbH、Liebherr、Premium Aerotec、Stelia、自動車分野ではAMG、Bugatti、BMW、Daimler、McLaren、Porscheなどです。

国内外の取引先

エアバス・ヘリコプターズ社
エアバス・オペレーションズ社
ボーイング社
アトラス・エレクトロニクス社
ディーレ社
エルベ・フルークツォイクヴェルケ社
ESW (エクステル・システムズ・ヴェデル) 社
リープヘル・エアロスペース・リンデンベルク社
プレミアム・エアロテック社

顧客ターゲットと理想の現地パートナー

- 航空宇宙産業のOEMおよびTIER1サプライヤー (航空構造物、内装、外装、ハイリフトシステム、排水処理システム等の事業者)
- ドローンメーカー、ドローン開発事業者

競争優位性/企業の独自性

- 技術開発からプロセス設計まで幅広いサービスを提供
- 認証取得 (EN 9100:2018、NADCAP Composites NADCAP NDT)
- ISO 17025の認証を取得した素材ラボ
- 製造および設計特許
- 検査・試験サービスの提供
- エアバス社・ボーイング社規格の認証を取得

プロジェクト参加の目的

複合材部品や組立品を扱う航空宇宙産業や自動車産業のOEM、TIER1サプライヤーとの関係構築および事業の拡大



COTESA GmbH

Bahnhofstraße 67
09648 Mittweida
Germany

www.cotesa.de

担当者 1

Dr. Steffen Kress
電話: +49 3727 9985 0
info@cotesa.de

担当者 2

Shin Yoshizawa
電話: +81 52 979 2680
japan@cotesa.de

言語: Japanese, English, German, French

Project:

Geschäftsanhörung



Japan
21.06. - 24.06. 2021

Supported by:

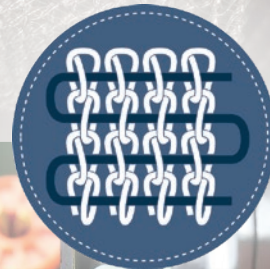
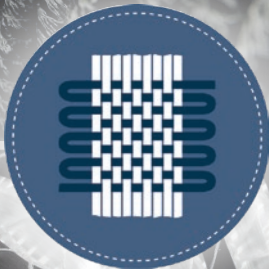


Project of:



Gerster

TechTex



企業概要

熱可塑性および熱硬化性複合材製品向けの産業用繊維製品を幅広く提供。天然繊維のほか、ガラス、カーボン、アラミド、バサルト等の強化繊維を使用し、円形・曲線状構造物やエッジの補強材、プリフォーム、高いドレープ性を備えた編物などの製品を提供。

made
in Germany

www.gerster-techtex.com

会社概要

Gerster TechTex は、ビーベラッハに拠点を置く産業用繊維製品メーカーで、従業員は約200人、年間売上高は約4000万ユーロです。様々なニーズやソリューションに対応し、高い技術力を誇る弊社の繊維製品は、様々な分野で活用されています。

主要製品は産業用繊維を使用した高性能な細幅織物（テープ）で、複合材市場向けの補強材など、様々な産業分野で活用されています。ガラス繊維、アラミド繊維、カーボン繊維、バサルト繊維、セラミック繊維、合成繊維（ポリエステル）といった多様な繊維を使用し、スタンダードなものから特殊な製品まで、幅広い製品を提供します。また、カスタマイズ仕様のプリフォームの開発・製造も得意としています。

製品/サービス

Gerster TechTexの製品群：

- 真空注型プロセス用の繊維テープとメディア
- ディスクや円形製品の補強材としてのスパイラル状テープ、曲線状構造物の補強用テープ
- 熱可塑性・熱硬化性マトリックス加工のテープやリボン
- カーボン、ガラス、アラミド、リネン、バサルトなどの強化繊維を使用した幅広の織布
- ドレープ性の高い方向性織物（NCF）「DRAPTEX」
- 高いドレープ性を備えた方向性編物「DRAPFIX」（変形性の高い構造物が対象）
- 有機シートや熱可塑性複合材のためのGFPP・GFPAハイブリッドテキスタイル
- 圧力、温度、水分などを検知する糸を用いたスマートテキスタイル

国内外の取引先

ドイツ国内：

ティッセンクルップ - CFRPホイール

Premium AEROTEC 社 - CFRP航空機部品

Albert Handtmann Holding 社 - CFRP研削ホイール

Liebherr Components - GFRP部品

オーストリア：KTM 社 - CFRP自動車部品

フランス：サフラン社 - C/Cブレーキディスク

日本：NTKインターナショナル株式会社名古屋支店 - テープの販売代理店

顧客ターゲットと理想の現地パートナー

航空機・自動車・小型船舶・スポーツ産業などの複合材部品のメーカーおよび関連事業者。NTKインターナショナル株式会社（名古屋支店）および株式会社富士インダストリーズとはすでにコンタクトを取っています。

競争優位性／企業の独自性

- 豊富な繊維生産技術
- マシンの種類が豊富
- 独自の織り技術
- 異なる繊維製品を組み合わせたプリフォーム
- デュロマー（熱硬化性樹脂）や熱可塑性樹脂によるコーティングが可能

プロジェクト参加の目的

複合材メーカーとの新たなビジネス関係の構築



Gustav Gerster GmbH & Co. KG

Memminger Str. 18
D-88400 Biberach/Riß
Germany

www.gerster-techtex.com

担当者

Dipl.-Ing. Mario Krupka
Development and Sales TechTex
電話: +49 7351 586-194
モバイル: +49 1523 2145253
mario.krupka@gerster.com

言語: English, German

Project:

Geschäftsanhörung

Japan
21.06. - 24.06. 2021



Supported by:



Federal Ministry
for Economic Affairs
and Energy



**MITTELSTAND
GLOBAL**
FOREIGN MARKET
ENTRY PROGRAMME

Project of:



sbs
systems for business solutions



FOUNDED

may 2018

VISION

innovate composites
for sustainable
living

WHAT

development &
manufacture of
thermoplastic
composite
profiles

TEAM

12 employees
with >30 year
experience in
composites

herone

企業概要

熱可塑性プラスチックを使用した、炭素繊維など優れた性能の繊維強化複合材プロファイルを開発・製造。効率的な製造技術、斬新な機能統合型の部品設計、持続可能でリサイクル可能な熱可塑性プラスチックの使用により、コストパフォーマンスの向上を実現。

made
in Germany



www.herone.de

会社概要

heroneは、ドレスデン工科大学の軽量構造・プラスチック技術研究所 (ILK) から独立した中小企業です。2018年5月に設立され、従業員数は現在増加しており(12人以上)、年間売上高は数百万ユーロ。2021年からドレスデン近郊に自社の製造工場を擁し、繊維強化複合材の中空形材を、シリーズ別に年間50~50,000個生産しています。2021年末には、ISO9100認証を取得する予定です。

製品/サービス

弊社の独自の技術と熱可塑性プラスチックの利点を活かし、コストパフォーマンスに優れた繊維強化複合材の中空形材を開発・製造しています。主な製品群は以下の通りです。

1. 複雑なプロファイル
可変断面形状やアンダーカット形状、曲線形状のプロファイルなどに対応
2. 動力伝達装置関連部品：支柱、ストラット、ドライブシャフト、ベンディングビームなど
3. 流体輸送・貯蔵用プロファイルシステム
パイプ、(耐薬品性) コンテインメント、(水素) 圧力容器、(油圧・空圧) アクチュエータなど

国内外の取引先

主要顧客は、ボーイング、エアバス、MT Aerospace、KEBA (産業部門)、BMW、BMW-M、Lilium (eVTOL開発企業)、Wilson (スポーツ部門) など。

自動車 (BMW) や航空機 (エアバス、ロールス・ロイス)、宇宙分野を対象とした、水素 (液体・気体) の輸送・貯蔵に関する画期的な開発プロジェクトを展開。

顧客ターゲットと理想の現地パートナー

日本でのオンライン企業訪問では、顧客としてOEMやティア1サプライヤー、開発パートナーとして素材サプライヤーや開発サービス事業者をターゲットとしています。弊社の主要取引先は、UAM (アーバンエアモビリティ) を含む航空宇宙分野、自動車産業、工業部門、スポーツ・レジャー産業などです。

競争優位性／企業の独自性

- 熱可塑性プラスチック (PEEK、PPS、PPAなど) を使用した、複雑な繊維強化複合材プロファイルの提供
- 機能や形状をカスタマイズ
- コストパフォーマンスに優れた部品
- 最適な軽量化ソリューション
- 持続可能なソリューション

プロジェクト参加の目的

- 日本の市場動向とニーズを把握すること。
- OEMやティア1サプライヤーなど主要な企業との関係を確立すること。



herone GmbH

Meschwitzstraße 21
01099 Dresden
Germany

www.herone.de

担当者 1

Daniel Barfuss
モバイル: +49 176 61535472
daniel.barfuss@herone.de

担当者 2

Dr. Christian Garthaus
モバイル: +81 174 9190621
daniel.barfuss@herone.de

言語: English, German

Project:

Geschäftsanhörung
Japan
21.06. - 24.06. 2021



Supported by:



Federal Ministry
for Economic Affairs
and Energy



MITTELSTAND
GLOBAL
FOREIGN MARKET
ENTRY PROGRAMME

Project of:



SBS
systems for business solutions





企業概要

複合材産業向け編組機および巻取機の
製造・販売



made
in Germany

**ORIGINAL GERMAN
BRAIDING QUALITY**

www.herzog-online.com

会社概要

HERZOGは1861年に創業したオーナー企業です。当時ドイツの繊維産業の中心地であったヴッパータールに、アウグスト・ヘルツォークが設立し、組み紐や靴紐、ロープなどの編組機械の製造を開始しました。

現在はオルデンプルグに12,000 m²超の製造エリアを有し、最新の設備で500種類以上の編組機や巻取機を製造しています。従業員数は約150人、年間売上高は約2150万ユーロで、製品の約80%を輸出しており、輸出先は約120か国にのびります。

製品/サービス

あらゆるタイプの編組機および巻取機を提供しています。製品はすべてカスタマイズ仕様です。

弊社の複合材向け製品は、特にガラス繊維、アラミド繊維、炭素繊維の編組や巻取りに適しています。

国内外の取引先

2014年：ロシア、研究所
2014年：カナダ、研究所
2014年：フランス、研究所
2015年：ドイツ、自動車産業
2015年：イギリス、航空宇宙産業
2015年：インド、研究所
2016年：オーストラリア、研究所
2016年：中国、軽量材産業
2017年：アイルランド、航空宇宙産業
2018年：イギリス、航空宇宙産業
2021年：日本、自動車産業
2021年：イギリス、航空宇宙産業

顧客ターゲットと理想の現地パートナー

複合材部品の加工・製造業者。主に自動車、航空機、高級スポーツ用品や軽量製品などの分野が対象。

日本での代理店：
ユニプラス株式会社
第2営業部
530-0001 大阪府大阪市北区梅田3丁目3番20号

競争優位性／企業の独自性

1861年の創業以来、弊社はカスタマイズ仕様の製品を提供しています。オルデンプルグに充実した自社製造設備を有し、製品はすべてお客様の要望に応えるカスタムメイド。世界各地に販売店があり、グローバルな事業を展開しています。

プロジェクト参加の目的

弊社製品、とくに軽量複合材対象製品の日本における販路拡大



Herzog GmbH

Am Alexanderhaus 160
26127 Oldenburg
Germany

www.herzog-online.com

担当者 1

Sebastian Stolle, Sales Manager
電話: +49 441 3008 102
モバイル: +49 174 9411 411
s.stolle@herzog-online.com

担当者 2

Shinichi Okano, Sales Agent
電話: +81 671660095
モバイル: +81 9067333068
okano@uniplus.co.jp

言語: German, English, Japanese

Project:

Geschäftsanhörung
Japan
21.06. - 24.06. 2021



Supported by:



Federal Ministry
for Economic Affairs
and Energy



MITTELSTAND
GLOBAL
FOREIGN MARKET
ENTRY PROGRAMME

Project of:



SBS
systems for business solutions

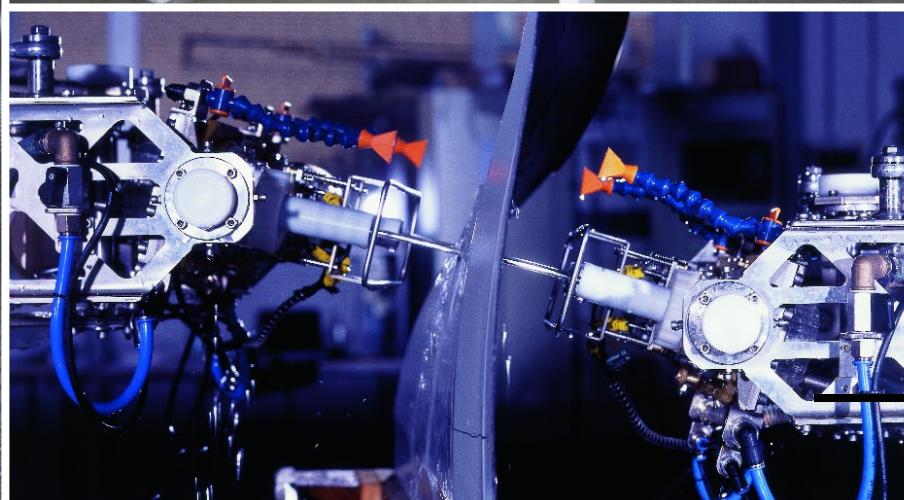


CUSTOMER-ORIENTED SOLUTIONS FROM A SINGLE SOURCE

企業概要

創業から50年、自動矯正機や非破壊検査装置を開発、設計および製造。
100人の従業員が機器の納品、据付から稼働まで、顧客の要望を満たす広範なサービスを提供。

made
in Germany



www.laubinger-rickmann.de/en/

会社概要

Laubinger + Rickmann社は、ドイツ北西部に拠点を置く中規模のオーナー企業で、年間売上高は約1200万～1600万ユーロです。品質と精度が最も求められる産業用検査機器を提供して50年。従業員100人が一丸となり、お客様に最適なソリューションを提供しています。

設計から機械加工、電子機器やソフトウェアの開発、制御盤の製作、世界各地での組立・稼働に至るまで、すべて自社で行っています。弊社は製品の納入・据付でサービスを終了することではなく、その稼働状況にご満足いただけるまでお客様に丁寧なサービスを提供します。

製品/サービス

- 自動矯正機

製品の部品数が多い場合、自動矯正機の使用はコストと品質の両面で大きなメリットがあります。大手自動車メーカーや部品業者が、構造部品や車軸部品、その他アルミニウム部品の矯正に弊社の自動矯正機を使用しています。弊社は1999年以降、100台以上の自動矯正機を販売しており、技術面でも継続的に進化を遂げています。

- 浸透探傷検査 (PT) 装置

PT装置は、特に航空・自動車産業において、機体や車体の安全性に関わるアルミ casting/鍛造部品の品質保証に不可欠な装置です。この装置は、検査プロセスやパーツに合わせて適正な仕様で製造します。装置の処理能力や自動化レベル、必要スペースの調整など、お客様の要望に合わせたカスタマイズ生産が弊社の強みです。

- 超音波探傷検査 (UT) 装置

UT装置は、世界の主要なUT検査装置メーカー (Baker Hughes、Framatome、Olympus等) の協力のもと製造しており、鉄道や航空宇宙産業、製鉄所などで使用されています。

国内外の取引先

- 自動車: AUDI、BMW、Bharat Forge、CSA、Cosma/Magna、Daimler、Finoba、FAW China、GF Automotive、Heiche、KSM Castings、Leiber、Linamar、Nemak、NewAlu、Regensburger Druckgusswerke、Shiloh、VW、ZF

顧客ターゲットと理想の現地パートナー

企業の品質保証・品質管理部、製造マネジメント、エンジニアリング、プログラクマネージャー、ソフトウェア品質保証 (SQA) 担当者

- 矯正機: アルミニウム、ダイカスト部品 (構造部・ボディ)、連続 casting 機のプロファイル、グラビティ casting 機 (シャーシ)、バッテリーケースなど

- PT装置: アルミ・鉄鋼製品、自動車のシャシー部品、航空宇宙関連部品 (casting 品・鍛造品)

競争優位性/企業の独自性

- 非破壊検査装置:

最高の検査信頼性を実現するためにプロセスをよく理解した上で設計された、個々の顧客やコンポーネントに特化した装置。

- 矯正機:

独自の自己学習型・適応型ソフトウェア。全般的なレベルでの部品の矯正 (ねじれ) と局所的な接合面の矯正を構造部品、シャシー部品、エンジン部品といった車両部品の3次元的に行う。

プロジェクト参加の目的

日本の市場動向を把握し、セールスパートナー及び新規顧客を獲得すること。
弊社の製品および技術を紹介し、認知度を上げ、ネットワークを確立すること。



Laubinger + Rickmann GmbH & Co. KG

Gildestr. 20
48356 Nordwalde
Germany

www.laubinger-rickmann.de/en/

担当者

Philipp Hettich, MBA
PT 3, RT S 2 (ISO 9712)
Head of Sales & Consulting
電話: +49 2573 9388 77
モバイル: +49 160 1094209
hettich@laubinger-rickmann.de

言語: English, German

Project:

Geschäftsanbahnung

Japan
21.06. - 24.06. 2021



Supported by:



Federal Ministry
for Economic Affairs
and Energy



**MITTELSTAND
GLOBAL**
FOREIGN MARKET
ENTRY PROGRAMME

Project of:



SBs
systems for business solutions





Münch Chemie International GmbH



münch[®]
chemie international

企業概要

離型剤と加工助剤のスペシャリストとして70年以上の歴史を持つドイツのファミリー企業



made
in Germany

www.muench-chemie.com

会社概要

Münch Chemie Internationalはドイツのヴァインハイムを拠点とし、1948年の創業以来、離型剤と加工助剤の専門企業として様々な産業分野、特に複合材産業向けに製品を提供しています。従業員は38名、2020年の年間売上高は1030万ユーロです。

迅速で柔軟性の高いカスタマイズ・ソリューションを提供する弊社は、離型剤のマーケットリーダーとしての地位を確立しており、自社の最先端の研究開発ラボは、新たなテクノロジーを続々と商品化させています。高度な革新力を誇る弊社は、顧客と緊密に連携し、オーダーメイドのソリューションも提供しています。

製品/サービス

複合材産業向けのソリューションは、革新的で品質が高く、非常に広範な製品群を誇ります。

- 工具・モールド用クリーナー
- モールド用シーラー
- 多孔質素材用シーラー
- 外部剥離型剤 (溶剤型)
- 外部剥離型剤 (ワックス型)
- 外部剥離型剤 (水型)
- 内部剥離型剤
- 表面処理剤

国内外の取引先

- FACC (オーストリア)
- Siemens (ドイツ)
- C.F. Maier (ドイツ、ハンガリー、トルコ)
- Enercon

弊社の革新的な製品は、世界中で評価され活用されています。弊社にはグローバルな販売ネットワークがあり、世界のどの場所でも安定した製品供給を保証します。

顧客ターゲットと理想の現地パートナー

日本の複合材市場全体が顧客ターゲットです。パートナーとしては、MCI (浸透移行型防錆剤) 離型剤を製品ポートフォリオに加えたいと考えている企業をターゲットにしています。

競争優位性/企業の独自性

- 70年以上の経験
- 高い柔軟性とスピード
- クオリティーとイノベーション
- お客様の要望に応えるカスタマイズ・ソリューション
- 広範な先進技術とノウハウ

取得認証:

ISO 9001:2015、ISO 14001:2015、ISO 45001:2018
EcoVadisのサステナビリティ評価で金賞を受賞

プロジェクト参加の目的

日本市場へ参入するため、エポキシ樹脂やポリエステル樹脂など複合材業界での経験が豊富な販売パートナーを見つけること。



Münch Chemie International GmbH

Viernheimer Straße 70-76
69469 Weinheim
Germany

www.muench-chemie.com

担当者 1

Mr. Andreas Lange, *International Sales Manager*
電話: +49 6201 9983-47
モバイル: +49 175 744 2482
alange@muench-chemie.com

担当者 2

Mr. Michael Münch, *CEO*
電話: +49 6201 9983-15
モバイル: +49 171 3737 502
mmuench@muench-chemie.com

言語: English, German

Project:

Geschäftsanhörung
Japan
21.06. - 24.06. 2021



Supported by:



Federal Ministry
for Economic Affairs
and Energy



MITTELSTAND
GLOBAL
FOREIGN MARKET
ENTRY PROGRAMME

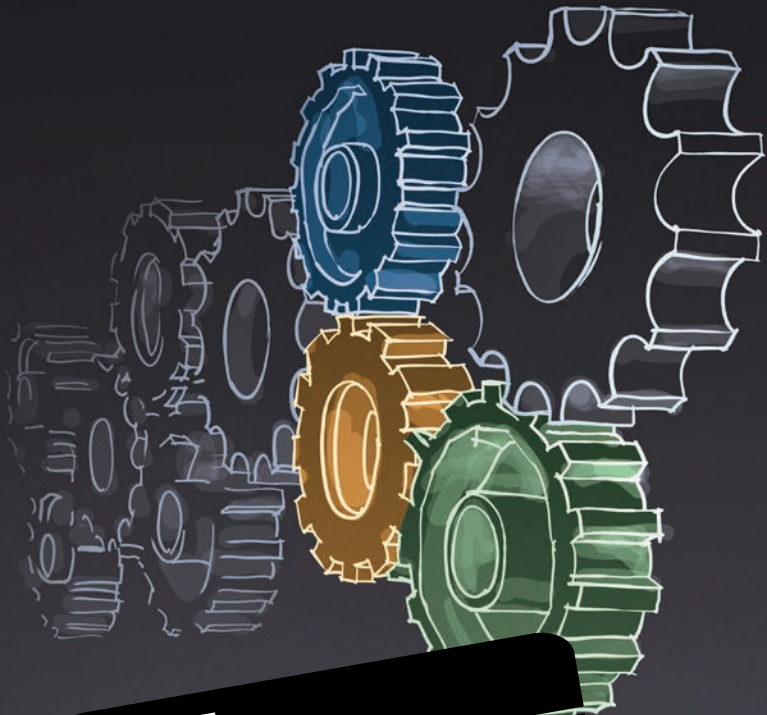
Project of:



SBS
systems for business solutions



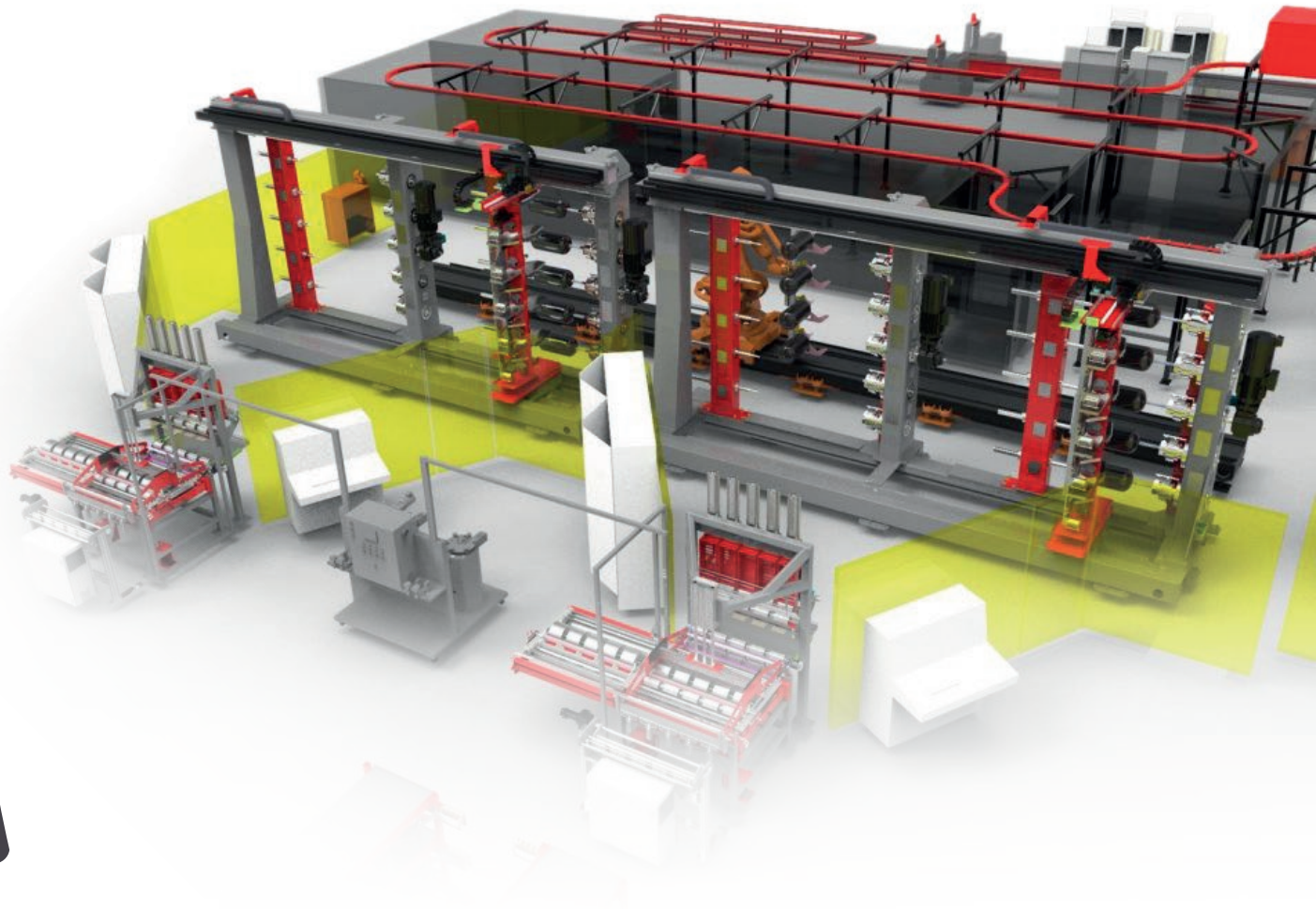
german-tech
.org



企業概要

フィラメント・ワインディング機、プリプレグ製造装置、ブリーツ機、コーティング機、ブラシ製造機などを開発・製造。従業員1300人以上のファミリー企業グループ Roth Industries GmbH & Co. KG のグループ企業。

made
in Germany



会社概要

弊社はフィラメント・ワインディング機、プリプレグ製造装置のサプライヤーとして、製造プロセスを最適化するソリューションを提供しており、海外でも広く事業展開しています。従業員数は約130名（グループ全体では約1300名）、年間売上高は2100万ユーロ（グループ全体では3億ユーロ）です。

特許を取得した弊社のテクノロジーは、生産性を向上させ材料効率を最大化します。55年以上にわたり550台以上のマシンを製造している弊社は、この分野の世界市場リーダーです。名門大学のほか、航空宇宙・風力エネルギー分野の主要メーカーや圧力容器の量産メーカーなどが、信頼性の高い弊社の製品を使用しています。

製品/サービス

1. パイプやタンク、圧力容器等を成形する、ガラス繊維・炭素繊維・特殊繊維の巻き付け用フィラメント・ワインディング機。製品の自動化やハンドリングソリューション、フルオートメーションの生産ラインもオプションで提供可能
2. ラミネーション加工のためのプリプレグシートを製造するプリプレグ製造装置
3. ラミネーション・巻き付け加工のためのトウプレグ製造装置
4. ブラシ・ほうき製造機
5. プリーツ機・コーティング機

国内外の取引先

取引先を公開することはできませんが、主な顧客は北米、欧州、中国の企業で、複数の日本企業とも取引があります。

顧客ターゲットと理想の現地パートナー

1. 自動車産業：ドライブシャフト、エンジンフード、トランクリッド、ルーフ、水素容器等の関連企業
2. LPGおよびCNGの圧力容器メーカー
3. 航空宇宙産業：ロケットエンジン、モーターケース、複合構造物、翼などの関連企業
4. その他：浄水設備、パイプ、タンク、電柱、ヨットのマスト等の関連企業
5. 風力発電：発電機のシャフト、回転翼部品の関連企業

競争優位性／企業の独自性

- 単体のマシンからフルオートメーションの生産ラインまで幅広く対応
- 生産の迅速化を可能に
- 最高の品質と精度、および革新的な技術
- 認定された世界のテクノロジーリーダー

プロジェクト参加の目的

日本における新たな顧客・パートナーの獲得と販路拡大



Roth Composite Machinery GmbH

Bauhofstrasse 2
35239 Steffenberg
Germany

www.roth-composite-machinery.com

担当者 1

Matthias Schneider, Sales Manager
電話: +49 6464 9150 61
モバイル: +49 151-28318237
matthias.schneider@roth-industries.com

担当者 2

Tsutomu Abe,
General Manager of GSI Creos Corporation
電話: +81 35211 1812
モバイル: +81 70 7591 9885
t_abe@gsi.co.jp

言語: English, German, Japanese

Project:

Geschäftsanhörung
Japan
21.06. - 24.06. 2021

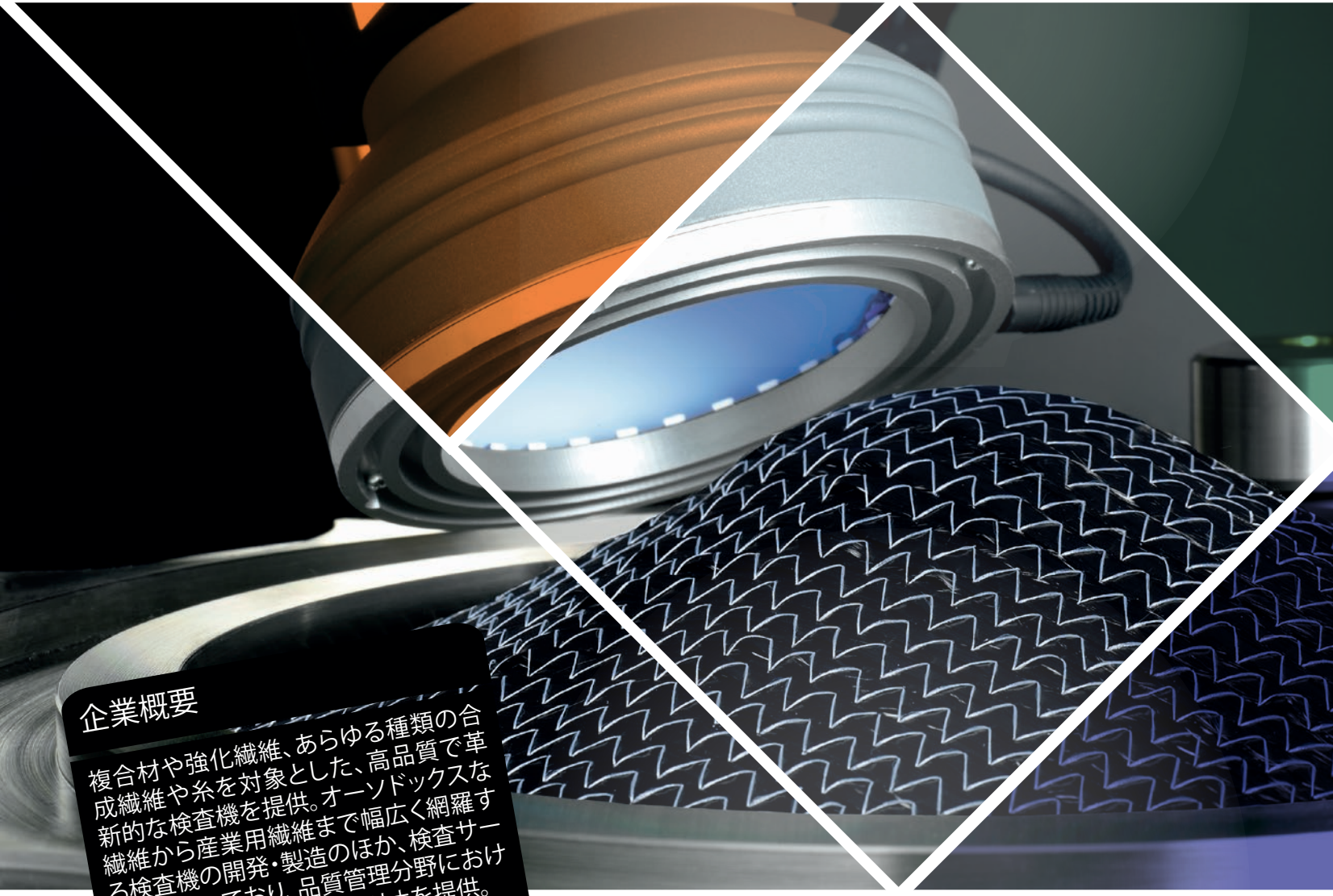


Supported by:



Project of:





企業概要

複合材や強化繊維、あらゆる種類の合成繊維や糸を対象とした、高品質で革新的な検査機を提供。オーソドックスな繊維から産業用繊維まで幅広く網羅する検査機の開発・製造のほか、検査サービスも行っており、品質管理分野における包括的なポートフォリオを提供。

made
in Germany



会社概要

弊社の検査機は70年以上にわたり、織物および化学繊維産業における効率的な生産管理の基盤をなしています。研究開発でも数々のイノベーションを実現し、多くの特許を取得しています。子会社の Lenzing Instruments (オーストリア) とともに化学繊維の市場とテクノロジーをリードする弊社は、軽量材分野へのグローバルな事業拡大を目指しており、近年は補強材や複合材を対象とした革新的な検査機を開発し、市場に提供しています。

製品/サービス

製品の設計から試運転、操作研修を含むターンキー・サービスを提供します。

複合材対象製品:

- 繊維とマトリックス樹脂との接着強度測定機
- 単繊維の特性検査機
- ガラス繊維・炭素繊維ロービングの特性検査機
- 強化繊維の3次元変形性検査機
- 複合材部品や強化繊維の検査サービスの提供

織物・化学繊維対象製品:

- 繊維や糸の機械特性および熱機械特性を特定する検査機器

国内外の取引先

弊社は世界各地でビジネスを展開しています。化学繊維・フィラメント系の大手メーカー（東レ、帝人、三菱、旭化成、クラレ、東洋紡、DuPont、Hyosung、Reliance、Indorama、Rhodia、SGLなど）や、多くの複合材関連企業や研究機関（AGC、Michelman、Zoltek、Johns Manville、FITI、Oak Ridge Labs、Deakin University、ITA Aachenなど）が弊社の顧客です。

顧客ターゲットと理想の現地パートナー

複合材、ガラス繊維、炭素繊維、サイジング剤の開発・製造に従事するメーカー、大学、研究所の担当者、開発者、意思決定者

競争優位性／企業の独自性

弊社の検査機は革新的で極めて信頼性が高く、特に複合材対象製品は独自性の高いマシンです。高度に自動化されており、使用方法も簡単で、容易にネットワーク化できます。また弊社はすべて自社で開発・製造を行っており、製品は100%ドイツ製です。

プロジェクト参加の目的

日本の既存顧客および潜在顧客やパートナーに対し、弊社製品および企業理念を紹介すること

Textechno
textile testing technology

Textechno Herbert Stein GmbH & Co. KG

Dohrweg 65
D-41066 Mönchengladbach
Germany

www.textechno.com

担当者 1

Erich Ingelsberger
Technical Development
Regional Sales Manager
電話: +49 2161 6599 0
e.ingelsberger@textechno.com

担当者 2

Marcus Hardelauf
General Manager Sales
電話: +49 2161 6599 0
m.hardelauf@textechno.com

言語: German, English

Project:

Geschäftsanhörung
Japan
21.06.-24.06.2021

leichtbau
Innovative Materialien

Supported by:



Federal Ministry
for Economic Affairs
and Energy



**MITTELSTAND
GLOBAL**
FOREIGN MARKET
ENTRY PROGRAMME

Project of:



SBS
systems for business solutions

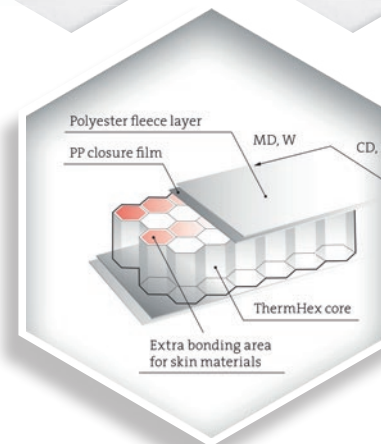
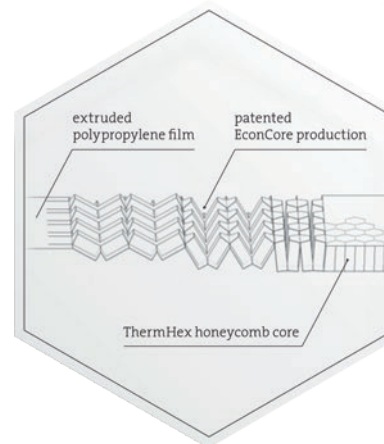




THERMHEX PP HONEYCOMB CORES OFFER TO PRODUCERS OF SANDWICH ELEMENTS A NEW GENERATION OF THE APPROVED CORE MATERIAL.

企業概要

軽量性に優れ、限りなくカーボンニュートラルなハニカムコア材の提供



YOUR THERMHEX ADVANTAGES:

- > Major cost reduction
- > Significant weight saving
- > High compression and shear strength
- > Energy absorbent
- > Resistant to moisture, acids and bases
- > Easy resource-friendly converting
- > 100% recyclable



会社概要

Thermhex Waben は、サンドイッチパネルや軽量複合材の芯材であるポリプロピレン製ハニカムコアの主要メーカーです。弊社は2009年に設立され、サンドイッチ構造体製造技術で業界を牽引するEconCore N.V.社（ベルギー）からライセンスを取得しています。

連続成形で製造される弊社のハニカムコアは、高品質で耐久性と経済性に優れ、様々なセルサイズ・厚さ・密度に対応する豊富なラインアップで世界45カ国以上に販売されています。

製品/サービス

弊社の高品質なポリプロピレン製ハニカムコアを使用することで、軽量サンドイッチパネルや様々な部品の品質、生産性、経済性が向上します。標準密度は 80 kg/m^3 (5.0 lbs/ft^3) で、圧縮強度の低い用途には密度 60 kg/m^3 (5.0 lbs/ft^3) の軽量コアを提供しています。セルの厚さは3mm～28mmまで、セルサイズは3mm～9.6mm まで幅広く対応しており、標準パネルの寸法は、長さ2500mm、幅1400mmです。弊社の製造プロセスは高度に自動化されており、コスト効率が極めて良いため、製品の低コスト化と用途分野の拡大を実現しています。弊社のハニカムコアは、スイミングプールや軽量家具、船舶、自動車内装部品など様々な分野で使用されています。

国内外の取引先

ヨーロッパ、アメリカをはじめとする世界中の顧客

顧客ターゲットと理想の現地パートナー

複合材関連企業、サンドイッチパネルや芯材の販売業者

競争優位性／企業の独自性

競争優位性／企業の独自性

弊社が特許を取得した連続成形製法は、高度に自動化された製造プロセスです。コスト効率が非常に良く、軽量で安定性の高い芯材の製造と資源の有効活用を実現しています。

プロジェクト参加の目的

新たな顧客や販売店の獲得

ThermHex 
Thermoplastic Honeycomb Cores

ThermHex Waben GmbH

Merseburger Straße 235
06130 Halle
Germany

www.ThermHex.com

担当者 1

Dr.-Ing. Jochen Pflug
CEO
電話: +49 345 131 6270
info@thermhex.com

担当者 2

Mona Boche-Würfel
Marketing Manager
電話: +49 345 13162712
info@thermhex.com

言語: English, Japanese

Project:

Geschäftsanhörung **Japan**
21.06. - 24.06. 2021

leichtbau
Innovative Materialien

Supported by:



Federal Ministry
for Economic Affairs
and Energy



MITTELSTAND
GLOBAL
FOREIGN MARKET
ENTRY PROGRAMME

Project of:



systems for business solutions

SBS

german-tech
.org

WICKERT

hydraulic presses

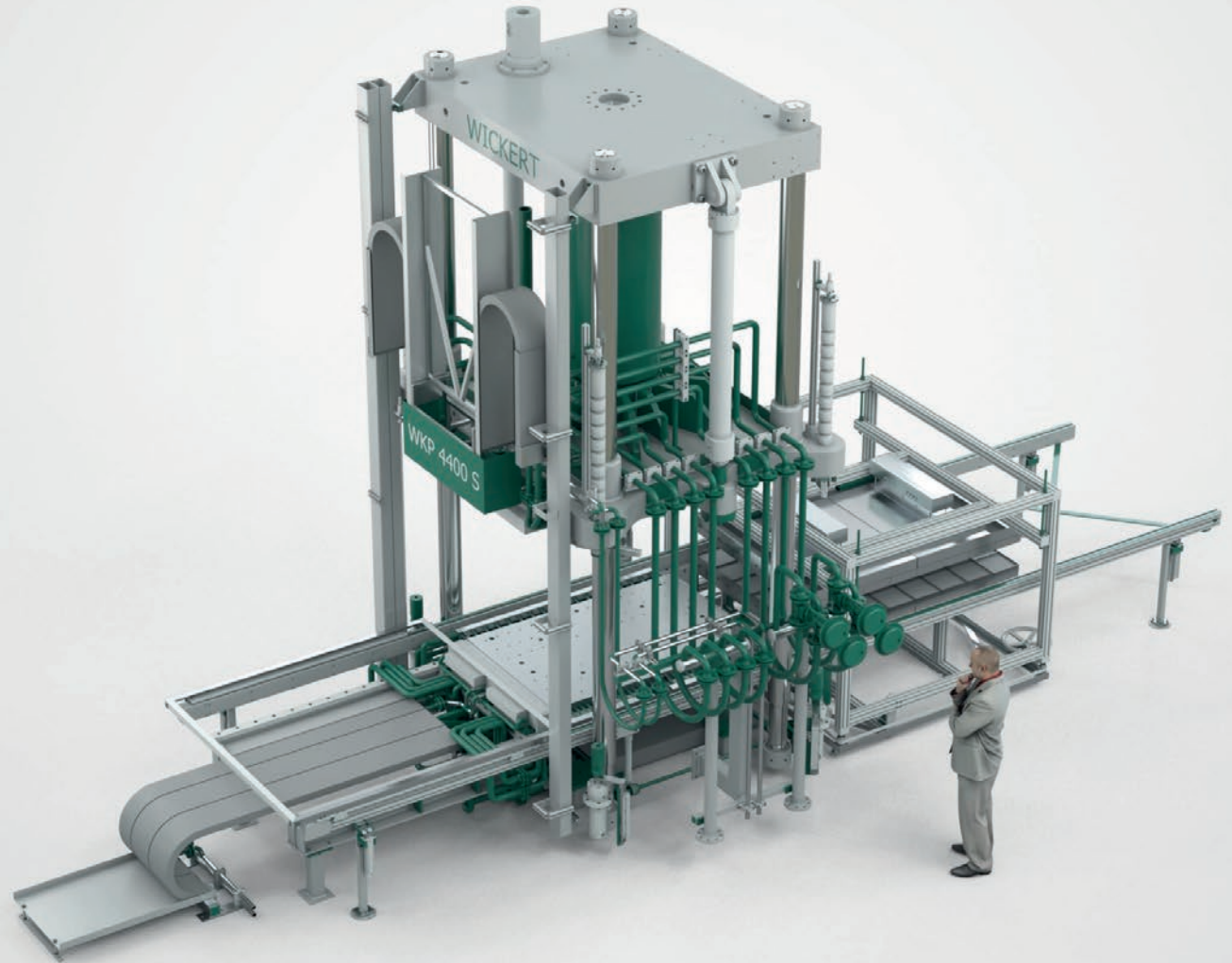


企業概要

油圧プレス機およびプレス加工自動化システムを開発・製造。モジュラーデザインで設計され、顧客のニーズに合わせてパラメータ化されたマシンは、押圧 20 kN~100,000 kN まで対応し、エラストマーや複合材、プラスチック、粉末材料の加工のほか、研究開発などでも使用されている。



made
in Germany



www.wickert-presstech.de

会社概要

Wickert Maschinenbau GmbH
(ヴィッカー・マシーネンバウ)

所在地: ドイツ、ランダウ イン デア プファルツ

URL: www.wickert-presstech.de

業種: 機械・プラントエンジニアリング

企業規模: 従業員 50~250名

設立: 1901年

従業員数: 180名

売上高 (2020年): 3600万ユーロ

オーナー兼社長: Hans-Joachim Wickert

共同経営者: Stefan Herzinger

製品/サービス

- エラストマー、複合材、プラスチック、粉体材料を加工するプレスマシンおよびプレス加工自動化システム
- ブレーキやクラッチのライニング、研削砥石等の製造用プレスマシン、焼入れプレス機
- 研究開発ラボで使用するプレスマシン

弊社が提供するサービス内容:

- テクニカルセールス部門によるきめ細かなアドバイス
- 受注から納品後のアフターケアに至るまで、お客様をトータルにサポート
- 実行可能性調査
- メンテナンス・事故防止対策
- スペアパーツの提供
- リモートメンテナンスの実施
- レトロフィット
- リロケーション
- インダストリー4.0の実践

国内外の取引先

Freudenberg, Covestro, Valeo, Volvo, ZF Friedrichshafen AG, Semperit, Lemken, Magna, SEW Eurodrive, John Deere, Scania, Datwyler, Saint Gobain, Bosch, Daimler, Volkswagen, 3M, Airbus, BMW, Continental, Becorit, Wabco, Parker, Good Year/Dunlop, Solvay, Diehl Aircabin, BASF, Swarowski, 栗本鐵工所, 東レ

顧客ターゲットと理想の現地パートナー

大企業や中堅企業向けに、カスタマイズ仕様のプレス機やターンキー・プレス加工システムを開発・製造しています。弊社の製品は、医薬品包装、半導体・電気機器、自動車、航空宇宙、複合材・プラスチック、熱処理、ブレーキ・摩擦材など様々な産業分野で活用されています。

競争優位性/企業の独自性

経験豊富なテクニカルセールス部門、豊富な製品ラインナップ、高品質な構造部品、熟練の専門スタッフ、きめ細かな透明性の高いカスタマーサポート、特殊機械やカスタマイズ製品の製造、ISO 9001認証を取得

プロジェクト参加の目的

- 日本での市場シェア拡大
- 複合材向けプレスマシンの紹介
- 新規顧客の獲得
- 新たなビジネス、ネットワークの拡大
- 自社の認知度向上

WICKERT

hydraulic presses

Wickert Maschinenbau GmbH

Wollmesheimer Höhe 2
76829 Landau
Germany

www.wickert-presstech.de

担当者

Stefan Herzinger
diploma business engineer, Managing Director
電話: +49 6341 934 331
s.herzinger@wickert-presstech.de

言語: English, German

Project:

Geschäftsanhörung



Japan
21.06. - 24.06. 2021

Supported by:



Federal Ministry
for Economic Affairs
and Energy



MITTELSTAND
GLOBAL
FOREIGN MARKET
ENTRY PROGRAMME

Project of:



SBS
systems for business solutions





Mr. Prof. Dr.-Ing. Frank Henning
Institute Director

**Fraunhofer Institute for Chemical
Technology (ICT)**

Joseph-von-Fraunhofer-Straße 7
76327 Pfinztal
Germany

Phone: +49-721-4640-420
E-Mail: frank.henning@ict.fraunhofer.de
Internet: www.ict.fraunhofer.de

フラウンホーファー・化学技術研究所 (ICT) は、実用化のための研究を担う研究機関で、現在およそ540名のスタッフを擁しています。プロセスの拡張性を追求しつつ、基礎研究の成果を実用技術に応用し、一部は大量生産を見据えた実用段階まで開発を行っています。主な顧客やプロジェクトパートナーは、化学メーカーおよび関連企業、自動車メーカーおよび自動車部品業者、プラスチック加工業者、素材メーカー、リサイクル関連企業、エネルギー・環境関連企業、安全管理技術の改善を目指す企業、および建設業界、航空業界などです。また当研究所は、火薬類の研究開発を基礎研究から応用研究、商品化まで一貫して行う、ドイツで唯一の研究機関でもあります。

当研究所の5つの専門領域：

- 化学・環境工学
- ポリマー工学
- エネルギーシステム
- 火薬類関連技術
- 駆動システム

所長：Prof. Dr.-Ing. ペーター・エルスナー、Prof. Dr.-Ing. フランク・ヘニング



Mr. Dr.-Ing. Axel Spickenheuer
*Head of Workgroup of Complex
Structural Components*



Ms. Dr.-Ing. Christina Scheffler
*Head of Workgroup Reinforcing
Fibres and Interphase
Characterization*

IPF - Leibniz-Institut für Polymerforschung Dresden e. V.
Hohe Straße 6 - 01069 Dresden - Germany

Phone: +49-351-4658-374
E-Mail: spickenheuer@ipfdd.de
Internet: www.ipfdd.de/ftp-technologie

Phone: +49-351-4658-373
E-Mail: scheffler@ipfdd.de
Internet: www.ipfdd.de

ドレスデンにあるライプニッツ高分子研究所 (IPF) は、ドイツの公的研究機関であり、国内最大規模のポリマー研究所として、ポリマーの合成、修飾、特性評価、理論から加工、試験まで、総合的な素材研究を展開しています。新しい多機能ポリマー材料や建築材、バイオマテリアル、複合材料などを開発していますが、なかでも複合材料はIPFの主要研究対象の一つであり、特に繊維界面と超軽量設計の分野において独自のノウハウを蓄積しています。

IPFは、ポリマーや複合材料分野における研究サービスを提供しています。

- ガラス繊維の紡績パイロットプラント
- 熱可塑性ガラス繊維ハイブリッド系の開発
- TFP (Tailored Fiber Placement) 技術を用いた、可変軸の繊維強化プラスチック (FRP) による軽量化設計
- 超軽量構造物の構造的シミュレーションと最適化手法
- 複合材料の特性評価 (単繊維の引抜き試験など)
- ポリマーと複合材料の分析



Mr. Stefan Schmitt
CEO



Mr. Christian Gundlach
*Advanced composites
and interfaces*

Open Hybrid LabFactory e.V.

Hermann-Münch-Straße 1 - 38440 Wolfsburg - Germany

Phone: +49-5361-8902452-0

E-Mail: stefan.schmitt@open-hybrid-labfactory.de

Internet: <https://open-hybrid-labfactory.de/>

Phone: +49-531-391-65025

E-Mail: c.gundlach@tu-braunschweig.de

Internet: <http://tu-braunschweig.de/ifs>

ヴォルフスブルクにあるオープン・ハイブリット・ラボファクトリー協会 (OHLF e.V.) は、連邦教育研究省の助成制度「研究キャンパス – 技術革新のための官民パートナーシップ」の一環として、ドイツ国内に 9 つある研究キャンパスの 1 つとして 2012 年に設立されました。アイデアをイノベーションに変える独自のインフラとして、産学が対等な新しい協力モデルの枠組みで発足しました。実験室やパイロットプラントなど独自の施設を備え、プロジェクト棟とオフィススペースが統合された最先端の研究施設では、様々な団体がオープンな協力関係の中で研究開発に取り組んでいます。

現在、国内外の 30 社以上の企業が、次世代自動車やその他のモビリティの大量生産に活用する軽量構造物に関して、新たなコンセプトと製造プロセスを追求する共同研究開発を行っています。研究開発の焦点は、機能統合型ハイブリッド軽量構造物のマルチマテリアル化における、材料と生産技術の同時開発です。経済性を考慮しつつ、設計から繊維半製品や繊維強化複合材の生産、製造プロセス、ライフサイクルデザインおよびエンジニアリングに至るまで、製品開発全体を網羅しているのが OHLF の特徴です。製造工程やマルチマテリアルに関して、包括的な分析・試験技術を駆使し、技術開発や経済性だけでなく、持続可能性の追求や CO2 排出削減といった重要な課題にも果敢に取り組んでいます。

オープン・ハイブリット・ラボファクトリー協会は、実績のある研究所や市場を牽引する大手企業、高い革新性を誇る中小企業が参加するコンソーシアムとして、こうした目た研究開発を行っています。



Mr. Dr. Bastian Brenken
Managing Director CU Nord

Composites United e.V.

Ottenbecker Damm 12
21684 Stade
Germany

Phone: +49-4141-4074015
E-Mail: bastian.brenken@composites-united.com
Internet: www.composites-united.com

Composites United e.V. (CU)は、繊維複合材料を使用したマルチマテリアル軽量構造の国際ネットワークです。ドイツ国内に5か所、国外に3か所（オーストリア、スイス、ベルギー）のクラスターがあり、日本、中国、韓国、インドの4カ国に連絡事務所があります。約400の企業や研究機関が参加するCUは、複合材のバリューチェーン全体をカバーしており、2012年以降は日本でも活動しています。活動の中心的役割を果たしているのは、CUの前身である CFK Valley e.V. の日本支部として2014年に設立された CFK Valley Japanです。現在、ドイツのCU加盟メンバーと、CUの提携ネットワークである「金沢工業大学 ICC革新複合材料研究開発センター」の日本のパートナー企業（団体）との間で、複合材に関する2つの研究プロジェクトが進行中です。



Mr. Dr. Wolfgang Seeliger
CEO

Leichtbau BW GmbH
Development Agency for
Lightweighting Baden-Württemberg

Breitscheidstraße 4
70174 Stuttgart
Germany

Phone: +49-711-128988-41
E-Mail: Wolfgang.Seeliger@leichtbau-bw.de
Internet: <https://www.leichtbau-bw.de/>

軽量化技術に関するソリューションや専門のパートナーをお探しの場合は、ぜひ私どもにお問い合わせください。Leichtbau BW GmbHには、2,200社以上の企業と300以上の研究機関が参加する、世界最大規模の軽量化技術ネットワークがあります。個々のニーズにマッチした最適なパートナーを選別し、バーデン・ヴュルテンベルク州の軽量化技術関連サプライヤー、プロジェクトパートナー、および研究機関をご紹介します。

最適なビジネスマッチングを提供するLeichtbau BW GmbH に、ぜひお問い合わせください！



Mr. Dámaso López Ruiz

*Project Manager Hybrid Lightweight
Technologies*

VDMA e. V.

Network and voice of mechanical
engineering

Lyoner Strasse 18
60528 Frankfurt am Main
Germany

Phone: +49-69-6603-1932
E-Mail: damaso.lopez@vdma.org
Internet: <https://lightweight.vdma.org>

ドイツ機械工業連盟 (VDMA)は、ドイツおよびヨーロッパで最大の製造業を代表する業界団体です。ドイツの機械およびプラントメーカー約3,300社が加盟しており、独自で多様な業界全体の経済、技術、学術面の促進に取り組んでいます。

VDMAのハイブリッド軽量化技術部門は、繊維強化複合材と金属を用いたハイブリッド軽量部品の製造プロセスを担当しています。この部門には200を超える団体が参加しており、VDMAの技術提供事業者だけでなく、他の企業やサプライヤー、研究機関なども参加しています。



Deutsche Industrie- und
Handelskammer in Japan
在日ドイツ商工会議所



Mr. Gerhard Parzinger
Consultant DEinternational

在日ドイツ商工会議所は、92カ国に140拠点を有する在外ドイツ商工会議所(略称:AHK)のグローバルネットワークに属しており、その活動は、ドイツ連邦経済エネルギー省(BMWi)により助成されています。1962年より、企業の海外への市場参入や事業活動を支援しており、スタートアップ企業から伝統的な大企業まで、業種を問わず事業成功のための様々なサービスを提供し、会員制組織として国内最大の日独間ビジネスネットワークを有しています。また、在日ドイツ商工会議所は、対外貿易促進機関として日本とドイツ経済の架け橋としても活動しています。

Deutsche Industrie- und Handelskammer in Japan
在日ドイツ商工会議所 (AHK Japan)
German Chamber of Commerce and Industry in Japan

Sanbancho KS Bldg., 5F,
2-4 Sanbancho, Chiyoda-ku
102-0075 Tokyo, Japan
Phone: +81 3 5276 8714 / 8829 (direkt)
E-Mail: gparzinger@dihkj.or.jp



SBS

systems for business solutions



Ms. Miriam Achenbach
Senior Project Manager

SBS systems for business solutionsについて

SBS社は1999年に設立された民間コンサルティング会社で、国際的なプロジェクトの企画、開発、実施において20年以上の豊富な経験を持っています。ワークショップ、イベント、B2Bミーティング、市場参入のための個別戦略、ドイツ語圏とイタリア語圏の企業の新規市場参入のための様々なサポートを提供しています。2006年以来、SBS社ではドイツの省庁やその他の外国政府機関の委託を受け、約160のプロジェクトを企画してまいりました。ベルリンとローマを拠点とし、多国籍で経験豊富なプロジェクトマネージャーからなるSBS社は、異文化を理解し、世界中の様々なビジネス分野において最適なパートナーを探すため、カスタムメイドのソリューションを提案します。600社以上にわたるドイツ国内外のお客様、パートナー様との幅広いネットワークにより、SBS社では世界の魅力的な市場への参入のお手伝いをいたします。

Berlin office - Budapest Str. 31 - D-10787
Phone: +49 (0)30 586199410
E-Mail: achenbach@sbs-business.com
Internet: www.german-tech.org

In collaboration with



Arbeitsgemeinschaft
Hybride Leichtbau
Technologien



Contact

info@sbs-business.com

Rome office

Via Appia Nuova, 666
p. +39 06 390 311 90
f. +39 06 390 311 61

Berlin office

Budapester Straße 31
p. +49 (0)30 5861 994-10
f. +49 (0)30 5861 994-99

sbs-business.com

german-tech.org

tecnologietedesche.it

agrifood.german-tech.org



Business success through cross-culture thinking

www.ixpos.de/markterschliessung
www.bmwi.de

www.sbs-business.com
www.german-tech.org